

人々の身近な生活を支える 社会基盤(インフラ)を“保護”

塗料は、あらゆるモノの表面をコーティングすることで社会インフラを保護し、世界中で人々の生活に「安心」「快適さ」「彩」を与えるなど、社会的役割が大きい存在です。当社グループは、日本で最も長い歴史を誇る総合塗料メーカーとして、革新的な製品やサービスの提供により新たな事業機会を創出するとともに、グローバルに社会課題を解決し、豊かな社会の形成に貢献していきます。

船舶

船底塗料で船舶運航のCO₂を削減し、地球温暖化防止に貢献



道路

遮熱塗料でアスファルト面の蓄熱を抑え、過ごしやすい街へ



構造物

(ビル・スタジアムなど)

耐火塗料でデザイン性を保ちながら、火災時にビルを守る



自動販売機

表面に塗られた粉体塗料は、大気汚染の原因物質の一つとされる揮発性有機化合物(VOC)を100%削減し、環境へ貢献



住宅(内装)

豊富なカラーで自分らしい空間の実現だけでなく、抗ウイルス・抗菌・防カビなどの機能で人々を守る



自動車

0.1ミリの塗膜で美しい色つやを表現し、紫外線劣化やサビ、キズから車を守る



高架道路

コンクリート構造物を保護・長寿命化し、剥落を防ぐ



ESGステートメント

日本ペイントホールディングスグループは、当社が活動するあらゆる地域における持続可能な発展を支え、推進するために事業活動を行うことを目指します。そして、その活動は、経済・社会・環境という3つの要素を、バランスよく一体となった形で、実施します。

塗料とコーティングを通じて、全ての人々に豊かな彩、快適さおよび安心を提供することは、創業以来の私たちの変わらぬ使命です。

グローバルな持続可能性に関する社会課題の解決は、将来の世代に向けた私たちの責務であり、継続的な成長と成功への原動力です。

私たちは、これらを達成するために、次のことを行います。

- 革新的な製品やサービス、新たな事業機会を通じて、持続可能性の強化に資するため、バリューチェーンのあらゆる場面で技術による貢献を追求します。
- ステークホルダーの期待に応えるため、ステークホルダーとの対話を重視し、共に活動することで、共有する持続可能性への約束、責任や課題に応えます。
- 透明性・客観性・公正性を備えた経営を確保し、当社が活動する全ての社会からの信頼を得るために、実効性のあるガバナンスの枠組みを確立します。
- 当社の多様な従業員及び関係会社の職員が、それぞれの可能性を最大限に発揮し、革新的で持続可能な価値を創造することを尊重し、支援し、且つ、推進します。
- 持続可能性改善計画を推進することは、新たな事業機会や株主価値の最大化*につながることを理解し、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」(SDGs)を支持します。

*「株主価値の最大化」は、「株主第一主義」とは一線を画し、お客様・従業員・取引先・社会などへの責務を果たすことを前提とした上で、残存する「株主価値」を最大化することを意味します。